

2020年11月12日

【第18回JC3ワークショップの御案内】

## サイバー捜査についての国際公法上の課題

### 1. 日時

2020年12月17日（木）16時～（1.5時間程度）

### 2. 場所

東京都千代田区神田小川町3-28-2

立花書房ビル4階 JC3会議室

上記のほか、Webex（予定）を利用したオンラインでの参加も可能です。

### 3. 参加対象

JC3正会員、JC3賛同会員、JC3賛助会員、警察職員

### 4. プログラム

(1) 開会挨拶

(2) 講演 石井由梨佳 准教授（防衛大学校人文社会科学群国際関係学科）

「サイバー捜査についての国際公法上の課題」

サイバー犯罪では、犯罪行為に関連するサーバが国外に設置されていることが多く、サイバー犯罪の実態解明のためには、越境捜査や海外との情報共有が重要です。そうした国際的な情報のやり取りに当たっては、各国の主権や法制度等の関係といった固有の論点もある上、越境捜査によるデータの取得については、アメリカにおいてクラウドアクトが制定されるなど、制度的変化も多様です。このため、越境捜査を取り巻く制度の基礎と最新の動向を把握することは、警察等の法執行機関にとって重要であることはもちろん、官民連携の取組に参画されている各会員企業の皆様にとっても有益であると思われます。

本講演では、越境捜査に関する法制度に主眼を置き、サイバー捜査についての国際公法上の課題について網羅的な説明を行う予定です。

(3) 質疑応答

(4) 閉会挨拶

## 5. 申込み方法

下記リンク先から、参加登録フォームに必要事項を入力の上、  
12月10日（木）までにお申込みください。

≪リンク先≫

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=MVwR6qz9oU6PCBoGucruDOBa5ms5e6FLorzqT-wOPUpUOEhYQU5aV1VSWERLRlpQU0Q3Tk5ST1ZDSy4u>

## 6. 石井准教授の経歴

東京大学大学院法学政治学研究科後期課程（法学博士）、日本学術振興会特別研究員を経て、2018年4月より防衛大学校人文社会科学群国際関係学科准教授。専門は国際公法、越境刑法。主著に「越境犯罪の国際的規制」がある（有斐閣、2017年、安達峰一郎記念賞受）

以 上